

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	古志地区	令和3年 3月31日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	95.9 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	62.9 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	35.5 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	29.3 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	2.6 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・地区の主な営農組合は高齢化が進んでいるため、今後の組織の運営が難しくなっている。 ・定年後も勤め続ける人が多く、新規に就農を希望する人がいない。 ・農業に魅力を感じていない人が多く、農業をやりたい人がいない。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の農地は中心経営体が担うこととしているほか、地区担い手協議会と連携し、農地の集積・集約化を図り対応する。担い手が不足しやむを得ない場合は、他地区から認定農業者等を受け入れることで対応する。
地区内の3営農組合の協同化を進め、経営の規模拡大・効率化を図り集約化を推進し対応する。
農地の出し手にも営農活動に参加してもらうことで担い手を育成し、営農組織等の活性化、若返りを図り集約を促進する。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	5経営体		36.8 ha		39.4 ha	

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	神門地区	令和3年 3月31日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	230.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	138.3 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	72.5 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	60.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	18.8 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・宅地化が進んで、思うように集積、集約ができない。 ・用排水等の施設の老朽化が進んでいるため整備が必要。 ・担い手が高齢化し、後継者がいない。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

神門地区の農地利用については、地区担い手育成協議会が中心となり、担い手の組織化を進めるとともに、農地の効率的な利用調整を図りながら、地区の中心経営体が担っていく。
地区をエリア分けすることで中心経営体が担うことにより、集約を促進し対応していく。
入植を希望する認定農業者や認定新規就農者を受け入れることで対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	21経営体		124.7 ha		143.5 ha	

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	神西地区	令和3年 3月31日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	294.8 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	195.7 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	99.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	83.4 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.5 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	20.5 ha

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・現在の担い手が高齢化で、手いっぱい状況。5年先を考えると耕作できなくなっている状況も考えられることから、新たな担い手、後継者の育成が喫緊の課題となっている。 ・高齢化の進行に伴い、離農等により利用権設定の依頼も増えているが、担い手不在地域や条件不利地では受け手がない。 ・農業に興味のない若者が増えている。 ・農業を生業にした担い手を育てるために、技術等を支援してできるような組織づくり。
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の農地についてはエリア分けを行い地区の中心経営体が担い、入作を希望する認定農業者、認定新規就農者を受け入れることで対応する。
定年帰農者、若手就農者等を雇用することにより営農組織の若返りを図り、長年にわたり中心経営体として集約することで対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	31経営体		115.3 ha		135.8 ha	

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	湖陵地区	令和3年 3月31日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	267.7 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	144.0 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	86.8 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	80.4 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.1 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.8 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化により営農をギリギリの状況で行っている。 ・農業が儲からないため、集落営農組織もなく後継者不足が深刻化している。 ・農地の圃場条件が悪い場所は荒廃地が顕著になってきている。 ・年々、鳥獣被害が多くなってきている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用は中心経営体が担い、入作を希望する認定農業者や新規就農者を受け入れることにより対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	17経営体		44.5 ha		45.3 ha	

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
出雲市	多伎地区	令和3年 3月31日	年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	195.7 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	133.0 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	85.6 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	74.3 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.1 ha
④地区内において今後中心経営体引き受ける意向のある耕作面積の合計	11.7 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・担い手の高齢化により営農をギリギリの状況で行っている。 ・米価の下落等により農業が儲からないため後継者不足が深刻化している。 ・中山間地の農地は圃場条件も悪く、稲作以外の高収益作物を栽培することはできない。 ・担い手不在地域では荒廃地が顕著になってきている。 ・年々、鳥獣被害が多くなってきている。 ・特産いちじく栽培の産地維持。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用は中心経営体が担い、入作を希望する認定農業者や新規就農者を受け入れることにより対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
			ha		ha	
			ha		ha	
			ha		ha	
計	9経営体		24.3 ha		36.0 ha	